

広報ひがしの

人口1643人
 (男)833人
 (女)810人
 637世帯
 (R4.9.1現在)

表紙の写真

令和3年度 ふるさと写真展

優秀賞 撮影 吉村 清 氏

やっぱり 東野には

明知鉄道が

よく似合う

明知線の存続を願う歌（昭和59年）

私の好きな明知線

作詞 古山新資

作曲 水野辰夫

谷間を通る明知線

杉の木立の

中を縫い

川のひびきが

.....

二つのかわいい

赤い箱

走らせよう

走らせよう

いつまでも

利用者の極端に少ない鉄道路線は、果たして交通手段として適しているかどうかということ、最近全国でローカル線の見直しが話題になっています。

昔の国鉄明知線も利用者が減少している盲腸線として廃止の危機がありました。しかし存続の声が多く、昭和60年に第三セクターで明知鉄道として再出発をしました。

上の歌の二番の歌詞には、「窓を開くとホタルが入ってくる」という情景が歌われるほど明知鉄道は、身近でのどかな愛着のもてる鉄道です。

この歌には、三番もあります。

一番、二番、三番ともに、歌の最後は、「走らせよう、走らせよう、いつまでも」と歌います。

沿線の人々の気持ちが伝わってきます。

春がすぎ、夏がきて、秋が去り、冬がやってきました。遠い昔から四季がめぐって、歴史が移りかわっても大地に人々の営みが息吹き続ける、これが「ふるさと」というものです。

明知線が開通したときは、人々は狂ったように喜びました。それから人々の生活はみるみる変化していきました。人力から馬車へ、汽車へと、交通の便を進めて努力してきました。その都度、村に大きな変化がありました。しかし、「ふるさと」として

宗久寺山門の向こうに見える汽車と列車

昭和四十八年四月



写真資料

「明知線と蒸気機関車」より

の駅は、それがたとえ無人駅であっても、「親もとを巣立つ若者」「母と子の別れになく図」「文金高島田」のお嫁さんが、しずしず喜びをかみしめて、ホームに降り立つ姿。戦時中に、恋しい主人を送る妻の涙。すべてをじっと見つめてきて、駅に下り立つ私たちに物語として、語ってくれます。

どこに住み、どんな生き様をしても、ふるさとの駅の沿線の風景は心にやきついて離れないはずですよ。

（小栗恒也 ふるさとの明知線より）



令和三年一月

令和三年ふるさと写真展

入賞作品 撮影 丸山年道 氏

「地域経済の発展は、鉄道の有無に左右される」と言って、岩村電気軌道株式会社を設立したのは浅見与一右衛門です。彼の言った通り、恵那市は今日まで鉄道に支えられて発展してきました。



国鉄中央線を皮切りに、浅見与一右衛門の設立した岩村電気軌道、国鉄明知線、さらに、幻の鉄道・東美鉄道、大井ダム建設を支えた大井軽便鉄道、そして、現在の明知鉄道と郷土恵那市は鉄道と共に歩み、発展してきました。そんな中で東野も共に歩みを進めてきました。

近い将来、2027年にリニア中央新幹線が開通し、その岐阜駅が美濃坂本にできることになりました。そのため、東野でも、経済的、社会的な効果が期待されます。リニアの開通は、日本全国の皆さんの夢でもあります。東野住民にとっても大きな夢です。

過去の例からみても、新しい鉄道の開通は、その地域の人々の生活に大きな影響をもたらしてくれます。

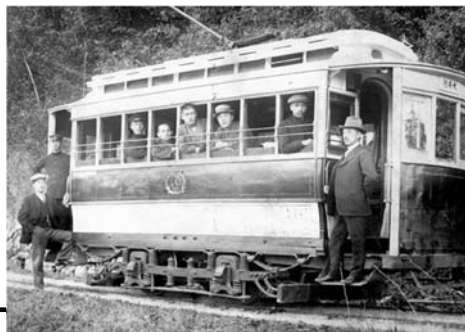
今回の広報の記事は、東野に関わったこれまでの古きよきローカル線を偲びつつ、来たるリニア中央新幹線の開通に期待を込めたものです。

東野を通った鉄道

国鉄中央線の大井駅ができる
と、大井・岩村に電車を走らせる
計画が進み、明治39年12月に
その工事が完成しました。

大井・岩村間12・2キロメー
トルの間に駅は5つあり、向島に
「東野口」という駅が作られまし
た。電車は大井から向島を通り、
阿木川に沿って岩村に通じていま
した。

当初は山岡
からも瑞浪に
ぬける「東美
鉄道」を計画
していましたが、地元の猛
反対で実現で
きませんでした。



昭和2年 第52回帝国議会にて、第1
段階として 大井〜明知間（現明智）の
鉄道の敷設が決定されました。

昭和4年に着工し、同10年に完成しま
した。

明知線は 1000分の33という急勾
配と半径200メートルの急カーブが連続
する盲腸線でした。（盲腸線とは、行き止
まり路線のことを言います。）

国鉄明知線に
使われた蒸気機
関車はC12と
いう汽車でし
た。

C12の機関
車は現在保存会
の皆さんの力で
恵那市中央図書
館と明智駅に展
示してあります。



国鉄明知線の東野駅

昭和55年12月27日公布

「線路の総延長が30キロ以下の盲腸線
で、1日当たりの輸送人員が2000人以
下の鉄道は国鉄から切り離す。」という法
案が成立しました。

国鉄明知線は昭和56年度乗車人数が1
624人で、すべての案件をクリアするこ
とができませんでした。

残された選択
肢は、廃止、バ
ス転換、第三セ
クターです。

存続運動が起
こり、地元が選
んだ道は、第三
セクターでし
た。



岩村電気鐵道

1906年 明治39年

1912年 明治45年
大正元年

1926年 大正15年
昭和元年

1934年 昭和9年
昭和10年



国鉄明知線



第三セクター明知鐵道

1985年 昭和60年

1989年 昭和64年

地域経済の発展は、鉄道の有無に大きく左右される

岩村電氣鐵道は、地元選出の衆議院議員浅見与一右衛門が私財を投げ打って建設した恵那地方に最初にできた鐵道です。

「地域経済の発展は、鐵道の有無に大きく左右される。中央線から遠く離れた岩村はこのままでは陸の孤島になってしまう」と考えた浅見は岩村川沿いに小沢渓谷を北上して中央線大井（現恵那）駅に至る鐵道を計画し、明治26年、岩村電氣軌道株式会社を設立しました。途中、日露戦争が始まったり、工事現場が水害にあたり、資金難などで悩まされましたが浅見家の全財産を注ぎ込んで明治38年2月ついに竣工しました。

岩村ー大井間約12キロ
時速15キロ
前後、片道50分ほどで大井、岩村間を結びました。



岐阜県初の人も貨物も運ぶユニークな電車として話題になりました。いつも定員の2倍の乗車客がありました。開業当初から資金難は解消されず矢作水力会社と合併し、矢作水力電氣軌道と改称しました。その後、明知線が開通する昭和9年まで、恵那地方の交通を支え続けました。

幻の鐵道 東美鐵道

浅見与一右衛門は、岩村電氣軌道を設立する前に、明治二十七年、岩村と瑞浪を結ぶ電氣鐵道に計画を立てました。しかし、この計画は、鐵道計画線上の住民が迷信やデマから猛烈に反対したため断念しました。幻の鐵道、東美鐵道です。

もし、実現していれば、現在の町の様子はかなり違ったものになったことでしょう。

東美鐵道のように、計画ができあがっても住民の反対等で実現できなかった鐵道もあります。

また、明知鐵道のように社会の変化に対応するために様々な工夫をしながら存続している鐵道もあります。

鐵道は多くの恵みを我々にもたらしてくれますが、その一方でそれに関わる人々の不断の努力がないと存続させることも、敷設することもかなわないことを歴史が教えてくれています。

中央線のルート案は複数ありました

中央線のルートは名古屋を出発し、春日井、多治見、恵那、中津川、そして長野県の本曾谷へと続きます。（恵那から塩尻までは昔の中山道とほぼ一致、多治見から恵那まではほぼ下街道と一致）



▲中央線開通祝賀門（大井駅前）

現在のルートに決まるまでは、別に二つのルート案がありました。

その一つは、名古屋から瀬戸、鶴里（柿野）、曾木、陶、明知、そして上矢作を通り、長野県の飯田方面へ抜けていくルート（昔の中馬街道の脇街道）でした。この案を「中馬街道線」と呼んでいました。

また別の案は、「足助街道線」と呼ばれ、名古屋から八事、平針を通り、足助を抜け稲武、根羽を通り飯田街道へ進むルートです。

結局、今の下街道を通るルートになりました。

街の発展は、鐵道の開通に大きく関係があります。

別のコースに中央線が開通していれば、大井駅周辺は今ほど拓けていないと思われるます。

新幹線とローカル線とはセットで・・・

リニア新幹線に期待する一方で、忘れてならないのは明知鉄道のような地方のローカル線です。リニア新幹線で都市と地方との人の交流が盛んになればなるほど、人は都市に流れがちになります。そうなるとうまます地方の過疎は激しくなり、地方の衰退に拍車がかかります。その損失は、ローカル鉄道の赤字をはるかにしのぐものになると思われます。

願ひは、リニア新幹線で、美乃坂本駅に降り立った人々が明知鉄道沿線へと流れ、地方が活性化することにあります。

郷土の発展を願うなら、リニア新幹線開通と地方ローカル鉄道の充実がセットで考えなければならぬと思います。

地方の活性化には工業や商業の発展が不可欠ですが、その前に交通網や情報網の整備が必要であることは、いうまでもありません。

そんな思いで、九月十七日に開催された下記の記事に追加してきました。



明知鉄道沿線地域公共交通シンポジウム9月17日

明知鉄道沿線地域公共交通シンポジウム

多くの方に公共交通に親しんでもらおうと標記のイベントが九月十七日、恵那文化センターにおいて開催されました。



内容は、各種企画イベント、基調講演、パネルディスカッションの大きく3つでした。

各種イベントでは、物販や展示、試乗体験等ありました。

基調講演は、講師に前富山市長、森雅志氏が「交通政策と都市政策の融合」をテーマにお話をされました。

パネルディスカッションでは「みんなで育てよう！公共交通！」をテーマに、各界の代表者が意見を申し合いました。

このシンポジウムに参加して貴重な考え方や見方に触れることができました。

中でも、前富山市長の森雅志氏のお話は、実践を基にした内容で、とても説得力がありました。

「鉄道をはじめとする公共交通は、そのもの単体で考えているのは発展がなく、交通で結ばれる地域の町づくり計画とセットで考えてこそ発展がある。」

まさにその通りで、前述の新幹線単体で考えるのではなく、ローカル線とセットで考えることとつながってきます。

つまりは、リニア新幹線、明知鉄道、地域街づくり等々それぞれではなく、セットで考えてこそ発展があるということだと思えます。

ローカル線と地域もセットで・・・



今年度の東野住民体育大会、東野文化祭・音楽祭・歌舞伎公演

新型コロナウイルスの感染拡大がとまりません。昨年、一昨年と中止になってきた地域イベントでしたが、今年こそはと期待していました。

しかし、ここに来て一段と感染が広まってきて、各イベントも自粛するようになりました。

東野の状況は次の通りです。

〔東野夏祭り〕

花火のみ実施

〔東野住民運動会〕

〔東野文化祭〕

音楽祭 中止

バザー、読み聞かせ等 中止

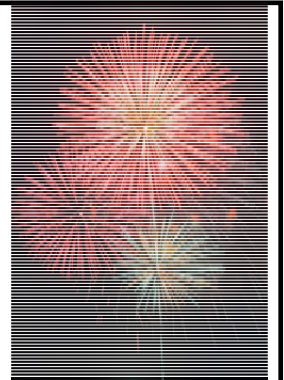
東野歌舞伎公演 中止

作品展 実施します。

十月二十五日～十一月二日

（最終日は午前中）

一般の方も出品できます。応募をお待ちしています。



夏祭り花火大会

た。

中止となってきました。今年はウィズコロナということで何とか実施できないかと期待をしていましたが、ここに来て、大流行となり、実施そのものが危ぶまれてきました。実行委員会では、何とか花火だけでもできなかとということで、花火大会のみ実施する運びになりました。台風で一日延期になりましたが、久しぶりに東野に、大輪の花が咲きました。

昨年、一昨年と新型コロナウイルス感染防止のため東野夏祭りは

皆様の厚志に

感謝申し上げます

今回の花火大会によせて協賛金をお願いしましたところ、多くの団体様や住民の皆様から貴重な協賛金をいただきました。誠にありがとうございました

第18回 恵那市市民陸上競技大会

六月十九日に行われた『第十八回恵那市市民陸上競技大会』の東野の結果は、総合五十五点で5位でした。しかし、2位の三郷とはわずか八点差でした。東野体協会長の千藤さんは、「次回は3位以内を目指したい。」と、来年の抱負を語って見えました。個人の結果は次の通りです。

- ・三十歳以上ハンドボール投げ 1位 千藤 真美
- ・六十歳以上ハンドボール投げ 2位 大谷ふみ江
- ・三十歳未満男子走幅飛び 3位 池戸 陸
- ・六十歳以上男子砲丸投げ 3位 西尾 敏博
- ・三十歳以上女子六十M 1位 千藤 真美
- ・三十歳未満男子百M 3位 池戸 陸
- ・五十歳以上男子百M 1位 長谷川進
- ・六十歳以上男子百M 2位 千藤 富久
- ・4×百Mリレー 2位

（千藤真美、

長谷川進、

中根正美、

池戸 陸）



昔ばなし

松浦家に伝わる

大蛇のうろこ

少し前の新聞に次のような記事が載っていました。その中にうろこの由来文があったので紹介します。

「同家（松浦家）の祖先は九州の松浦家だったが旧恵奈郡東野村に落ち着き、代々庄屋を勤めていた。第四代の勝入勝季の第三子光岡市郎右衛門は山中村（現長島町山中）に住み、鉄砲の名人だったが、ある日猟に出て、大蛇に襲われ、見事これを撃ちとめた。

この大蛇の頭骨を岩村城に安置したが、この骨を城中の井戸に投入したところ霧がわき起り、敵の侵入を防いだ。」

とありますが、岩村城の研究家を作った「霧ヶ城誌」には次のように記され、この由来記と一致しています。

「城中に大蛇の頭骨があり、一朝有事の時、これを井戸に沈めると濃霧が湧きおこって全山を包み、敵兵を悩ました。」

この伝説からその名が起ったもので徳川中期後の書にはこの名が多く見えます。



大蛇を退治したといわれる火縄銃（ひしや所蔵）

話題

グリーンカーテン

「コミセンの事務室は、午後になると西日がまともに当たります。冬場はあったかくてよいのですが、夏の暑いときはたまりません。なので、今年もグリーンカーテンを設置しました。植えた植物はゴーヤとカボチャです。カボチャの種類は不明ですが、ゴーヤは二種類植えてみました。一つは沖縄願寿ゴーヤといって、太くて30センチ以上になる大型のゴーヤです。二つ目は、さつま大長といって細長いゴーヤです。これも30センチ以上になる大型のゴーヤです。

蛇が出没

「コミセンの玄関わきの散水栓ボックスの中に蛇がいました。ヤマカガシです。今年、気候のせいか蛇が多く出没します。マムシも多く見かけます。気を付けてください。」

「コミセン」花壇に変わったカボチャ

日よけがわりに植えたゴーヤに混じってカボチャが実を付けました。形が珍しいので紹介します。



今年も南大門の小坂求さんよりサギ草の鉢植えを借用いたしました。玄関と事務所に置かせていただきました。ありがとうございます。



東野地域安全パトロール
(10・11月) 金曜日16:00~17:00

10月	
7日	恵那東中PTA
14日	東野こども園育友会
21日	交通安全協会東野支部
28日	東野生産森林組合
11月	
4日	東野壮健東雲連合会
11日	東野青少年育成会議
18日	東野民生児童委員
25日	公務員OB会

◇コミセン利用団体◇ 紹介

ママトシ

（月3回～4回、水曜日or木曜日、東野コミセンで実施）

子育てで凝った体を動かし、リフレッシュ！
疲れにくく健康的な体を目指します。
子連れママも歓迎。一緒に
トレーニングしませんか。

※問い合わせ先/千藤 真美 TEL090 2189 4011



※8月号で紹介させていただきました、
乳幼児学級「防災と食育」欄、
ビニール袋さえあれば⇒ポリ袋さえあれば
に訂正させていただきます。



地震体験の
様子



◇乳幼児学級 すくすくクラブ◇

8/26（金）「消防署見学」へ行って来ました。

救急救命のお話、火災時の煙体験、
地震体験、消防車見学、消防車に乗って
記念撮影等。ちびっこ達興味深々でした。
救急車の利用の仕方などママさん達も
熱心に聞いていました。今後の
子育てに役立てていけたらいいですね。

消防署の皆さん
ありがとうございました。



発行

東野コミュニティセンター ☎二六一二五五五
東野地域自治区運営協議会 ☎二六一二二四四

少年の日の思い出
十歳かそれより少し幼かった頃だと思いま
す。年齢はおぼろげでぼんやりしています。
その当時、東野駅から大井駅までの子ども
のキップ代が7円でした。これは確かです。
はっきりと覚えています。
なぜかという、その時のアンパン（揚げ
パン）が7円だったからです。
東野と大井は微妙な距離です。少年の足で
は、歩いていくには少し遠いけれど、頑張れ
ば行けてしまいます。
そこで迷います。
頑張って歩いてアンパンを手に入れるか、ア
ンパンをあきらめて汽車で大井へいくか。
少年は大いに迷いました。
.....
ただそれだけの話です。
六十年ほど前のことです。
こんなちっぽけなことでも記憶にのこす明
知線とは.....